



みんなで育てる高松の子、みんなが育つ高松小学校

平成31年1月29日
練馬区立高松小学校 校報 No.559
校長 渡邊 万里子
TEL3999-3376

たかまつ

<http://www.takamatsu-e.nerima-tky.ed.jp/>

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

一歩先をいく「おもてなしの心」へ

副校長 佐藤 かほ里

「お・も・て・な・し」。2020東京オリンピック・パラリンピック開催地決定にあたり、フリーアナウンサー 滝川クリステルさんによる招致活動最終プレゼンテーションの際の姿が思い出されます。

1月22日、元JALファーストクラスのチーフCA（キャビンアテンダント）を務めた江上いづみ先生をお招きして、「グローバルマナーとおもてなしの心」について、ご講演をいただきました。

「おもてなし」という言葉。「①もてなすに丁寧語『お』をつけた言葉。心を以て、行為をなす。②表なし＝裏表がない。」という意味であり、「こういうことをしてあげたら喜ぶだろうなあ、と思うことをしてあげること」「こういうことを言ってあげたら喜ぶだろうなあ、と思うことを言ってあげること」「その人にとって一番大切なことを考えて行動する」と教えていただきました。プラスαの言葉をかけて差し上げる、相手の気持ちになって行動して差し上げる。単なる対応や対価の生じるサービスとは違うのですね。さらに、おもてなしをするために大切な5つのポイントについてもお話をいただきました。これは、今後、高校や大学受験、就職活動など面接の場においてもとても大切です。この中で、特に、私が印象に残ったのは、『笑声（えごえ）』です。私は、役職上、電話に出ることが多いので、「感じ悪そう」となれば、学校全体のイメージにつながってしまいます。江上先生は、一人の印象が全体に影響することを「100-1=0」とお話しをしていました。日頃の立ち振る舞いを反省し、その大切さを改めて感じたところです。

おもてなしをするには

- ・表情（笑顔・^{えごえ}笑声）
- ・態度
- ・身だしなみ
- ・言葉遣い
- ・あいさつ

この講演会をきっかけに、教員も子供たちも、改めて「おもてなしの心」とはどんなことなのかを考え、具体的に実践していく姿がたくさん見られる、そんな高松小でありたいと思いました。

○東京都教育委員会では、2月を「ふれあい月間（いじめ防止月間）」とし、いじめ防止に向けての取組を行います。いじめや 暴力はどんな理由があっても許されません。本校でも、校長からのいじめについての講話をはじめ、学校生活アンケート、各学級での指導等を行います。この機会に、ご家庭でも子供たちの様子をよく観察し、いじめを一掃することを念頭に置き、お子さんと話していただくと幸いです。

月	火	水	木	金	土	日
平成31年	2月			1 ユニセフ募金(終) 校庭15:00~ 図書15:00~	2 図書 14:00~ 校庭 14:00~	3 漢研 10:00~ 図書 14:00~ 校庭 14:00~
4 全校朝会	5 東京都研究開発委員会 「特別の教科道徳」部 研究発表会のため 午前授業 下校1~6年 13:15 校庭15:30~ 図書15:30~	6 委員会、代表委員会 校庭14:30~ 図書14:30~	7 校庭15:30~ 図書15:30~	8 読書月間終 校庭15:00~ 図書15:00~	9 学校公開 道徳授業地区 公開講座 図書 14:00~ 校庭 14:00~	10 第四地区 サッカー大会 図書 14:00~ 校庭 14:00~
11 建国記念の日 校庭14:00~ 図書14:00~	12 体育朝会 (大縄) 校庭15:30~ 図書15:30~	13 (区教育会研究会のため) 下校1~6年 13:00 校庭13:00~ 図書13:00~	14 新1年生保護者会 14:30~ 4F多目的室 校庭15:30~ 図書15:30~	15 安全指導日 教研 15:00~ 校庭15:00~ 図書15:00~	16 教研 10:00~ 教研 14:00~ 学校編纂部 ふれあいまつり 図書 14:00~ 校庭 14:00~	17 図書 14:00~ 校庭 14:00~
18 全校朝会 校庭15:30~ 図書15:30~	19 兄弟学年遊び 校庭15:30~ 図書15:30~	20 クラブ活動⑫ 校庭14:30~ 図書14:30~	21 音楽朝会 校庭15:30~ 図書15:30~	22 6年生を送る会 校庭15:00~ 図書15:00~	23 図書 14:00~ 校庭 14:00~	24 図書 14:00~ 校庭 14:00~
25 全校朝会 保護者会1, 2年 校庭15:30~ 図書15:30~	26 保護者会5, 6年 学校評議員会 10:30~ 校庭15:30~ 図書15:30~	27 委員会、代表委員会 校庭14:30~ 図書14:30~	28 広報揭示委員会 発表集会 校庭15:30~ 図書15:30~	3/1 1~5年4時間授業 下校 13:00 卒業を祝う会 13:45 校庭13:00~ 図書13:00~	2 図書 14:00~ 校庭 14:00~	3 図書 14:00~ 校庭 14:00~

※2月から、校庭・図書館開放・高小ひろはの終了は、17:00 です。(放送は、16:45)

高松小50周年の特別活動

特別活動主任 臂 美沙都

特別活動とは、学級活動、児童会活動、クラブ活動及び学校行事の4つの活動で成り立っている教育活動です。

学級活動では、学級内での集会を計画して実践したり、学級の中の様々な問題について話し合ったりします。「相手に分かるように話す」「相手の考えを受け止める」という経験を積み重ねることで、よりよい人間関係を築く方法を学びます。また、学級内の仕事を分担し、協力して生活することで、自主性や仕事に対する責任感を育てています。

児童会活動では、5・6年生で組織されている委員会ごとに、日々の当番活動や仕事に取り組んでいます。また、委員会発表では、クイズや劇を取り入れるなど、工夫を凝らした活動の報告が行われています。子供たちが考えたことは、最初から必ずしもうまくいくとは限りませんが、その過程で学ぶことを重視し、子供たちの自主的・自治的な活動を大切にしています。

クラブ活動には、4年生以上の児童が参加しています。学級や学年が異なる仲間と関わることで、自他のよさを認め合う機会が増えます。また、興味・関心のあることに取り組み、自分の可能性に気付くきっかけにもなります。

学校行事は、入学式や卒業式などの儀式、運動会や展覧会、遠足や移動教室、高小フェスティバルなど、さまざまなものがあります。特に今年は、高松小学校開校50周年ということで、様々な場面で「50」を意識した活動を行うことができ、子供たちの高松小をお祝いする気持ちが高まることにつながりました。高松小はどの行事にも「積極的に頑張ろう」という子供たちが多くいます。子供たちのパワーみなぎる姿が、高松小をより団結感のある温かい学校にしてくれています。

代表委員の活動を振り返って

50周年の代表委員が務められ、とても大きなやりがいを感じています。記念集会では、全校の前で劇をするという貴重な体験もさせてもらいました。中学校でもこの体験を生かしていきたいです。(6-1 飯尾惇仁)

推薦され代表委員になりました。最初は不安でしたが、6年生として全校を様々な場面で引っ張っていくうちに達成感ややりがいを感じられるようになりました。50周年の代表委員会が経験できて良かったです。(6-1 早川咲月)

初めて代表委員を務めました。話し合いなどで自分の意見を発言する機会が多くありました。意見を発言することで高松小をよりよくできたと感じています。今後もすすんで発言していきたいです。(6-2 石黒真理)

運動会のスローガン発表が印象に残っています。大勢の前で話すのは緊張しましたが、しっかり練習を重ねた成果が出せ、今までにない達成感に包まれました。この経験で学んだことを中学校でも生かしたいです。(6-2 牧平悠汰)

今まで大きな声で、すすんであいさつできませんでした。しかし、あいさつ運動を行う中であいさつがしっかり相手に伝わったときの気持ちよさが分かってきました。これからもあいさつを大切にしたいです。(6-3 杉山紘佑)

高ワン・松ピョンが新しく生まれ変わったことが一番心に残りました。地域の方々に協力してもらい、自分たちも製作に関わりました。完成したときはとても達成感がありました。これからは高松小のみなさんで大切にしたいです。(6-3 松岡泉亜)

2月の生活目標

寒さに負けず生活しよう

大寒が過ぎ、ますます寒さが厳しいこのごろです。その中、2月中旬のサッカー大会をめざして、早朝からボールを迫りかける高学年の児童の姿が見られました。暑い夏に水泳等をして汗をかき、寒い冬に持久走や縄跳び等で体を鍛えることで、体力が向上すると言われています。高松小では、体力向上のためにも外で体を動かして遊ぶことを重視しています。休み時間は、校庭や体育館で遊ぶことが『みんなのやくそく』になっています。学校でも、ご家庭でも、部屋の中だけで過ごさず外遊びをして、寒さに負けない体づくりに取り組んでいきたいものです。

(生活指導委員会 島田 智子)